

いばらき

市議会だより

No.239

令和2年(2020年)11月



ヒガンバナの上で羽を休めるアゲハチョウ(見山の郷)

目次

一般会計補正予算質疑	2
市議会のうごき	4
一般会計決算特別委員会質疑	6
一般会計決算討論	8
可決された意見書	8
9月定例会議決結果	9

9月定例会

令和2年第5回定例会を9月3日から25日までの23日間の会期で開催しました。

この定例会では、「令和2年度大阪府茨木市一般会計補正予算(第7号)」などの議案、決算、意見書等を審議しました。

編集 / 議会広報委員会 発行 / 茨木市議会

電話 (072) 620-1670 FAX (072) 623-7591

<https://www.city.ibaraki.osaka.jp/shisei/gikai/>



スマートフォンのQRコードリーダーで読み取ることができます。

第5回定例会 一般会計補正 予算（第7号） 質疑



公明党
河本 光宏



新型コロナウイルスの検査体制は

問 新型コロナウイルスに関する相談やPCR検査等の課題は、どのように把握、認識し、取り組んでいるのか。また、令和2年3月定例会でPCR検査の保険適用を視野に、市の協力や支援を要望したが、検査の進展を含め、どのような取り組みが可能か。

答 感染症への不安等に対応した相談体制を構築し、業務を行っているが、検査体制の整備等が課題であり、市民の皆様から不安の声がある。茨木保健所等の関係機関

令和2年度一般会計補正予算（第7号）質疑を9月4日、7日の2日間にわたり行いました。

主な質疑内容は次のとおりですが、誌面の都合上、質疑の一部しか掲載できません。詳しい内容は、南館1階情報ルーム及び各図書館に設置している会議録をご覧ください。また、市議会ホームページでもご覧いただけます。（いずれも11月中旬予定）



自由民主党・絆
福丸 孝之



郷土教育の推進は

問 現在配布されている児童用時代別啓発リーフレット「いばらきの歴史を探ろう！」では、古事記や日本書紀に記されている、本市ゆかりの藤原鎌足、継体天皇は掲載

と連携し、課題の共有、協議を実施している。PCR検査については、新たに唾液による検査方法が導入され、検体採取に係る感染防御や人材確保の負担が軽減されたため、保健所、医師会等と協議を重ね、保健所を経由しないPCR検査センターの設置を決定したところである。

されている。しかし、五十鈴姫、溝昨耳命（みぞくいみみのみこと）、玉櫛姫は掲載されていない。今後掲載すべきではないか。

答 当該リーフレットは、考古、文献を中心とした資料や調査成果に基づいた内容となっている。一方で、神話・伝承は、郷土・文化に関心を持つきっかけの一つになりうるものと認識しており、内容構成のバランスを図りながら検討していく。



時代別啓発リーフレット「いばらきの歴史を探ろう！」

地域における神社の存続は

問 神社は、古くから地域社会に果たしてきた。文化財としてのハード面と、祭りや日常的に憩える地域社会のコミュニティの場としてのソフト面があり、両方を守り伝えていく

べきだと思うが、市の見解はどうか。神社は郷土の豊かな歴史と文化を形成するものの一つとして、地域社会の中で大切にされていくべきものと考えている。神社を存続させていくため、ハード面では、指定文化財であれば補修等への補助金があり、ソフト面では、歴史的建造物の調査成果を幅広い世代に発信することで、郷土の豊かな歴史・文化が地域社会において、これからも大切に守り伝えられるよう取り組んでいく。



大阪維新の会
浜守 毅



災害時の支援受入体制等は

問 災害時における近隣市との情報連携については、府の防

災情報システムを活用し、また、他の行政機関からの支援については、茨木市地域防災計画において、災害の種類や規模に応じ、拠点確保や受入体制について記載されているとのことだが、具体的な場所や人員などは想定しているのか。

答 支援に関する拠点については、は、地域防災計画において、他の自治体からの広域応援の受入拠点について明記し、確保している。また、支援の受入体制については、



三島地区消防総合訓練で訓練成果を披露する消防団員

問 消防団員には地域の安心と安全を守るために大きな効果があり、地域住民である消防団員が訓練や啓発を行うことで防火啓発効果が期待されることだが、消防団員の確保に対する取り組みはどうか。また、消防団の魅力及び魅力向上についての考えはどうか。

答 消防団員の確保については、市ホームページ等で募集を

消防団員確保等の取り組みは



現在、受援計画策定に向けた取り組みを進めており、その計画に定めていると考えている。

行っている。また、大学生等が就職活動に活用できる学生消防団活動認証制度を導入し、学生の確保にも配慮している。消防団の魅力は、消防団活動により、日々の生活に生かせる知識等が得られること、新たなつながりが広がることなどが挙げられる。今後も魅力向上に向け、改善を図っていく。

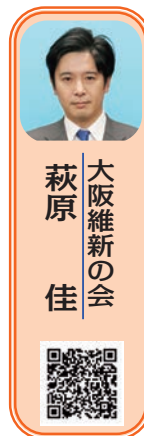


まちづくり学集会の意義は

問 阪急茨木市駅周辺まちづくり学集会において、超高層建築物に関する問題提起や意見交換はしていないことだが、これは立地適正化計画に反するものではないか。当該計画において、再整備は周辺住民等の参画を得ながら進めていくとあるが、周辺住民に大きな影響を与えるものを隠して進めるワークショップは、住民参画にならないのではないか。

答 まちづくり学集会は、周辺商店街や自治会、駅前ビル関係者、市民等に参加していただき、阪急茨木市駅周辺の特徴や課題について共通認識を持つとともに、将来像を共有することで、今後のまちづくりの展開を図ることが目的であり、

具体的な施設建築物等の是非を議論する場ではない。



申請書類の押印見直しを

問 押印が必要な申請書類の種類は把握できていないとのことだが、その理由と、押印の必要性について検討した時期はいつか。今後、押印の見直し方針を策定し、市民に説明の上、不要な押印はやめるべきと考えるがどうか。

答 平成16年度に押印の必要性について全庁的な見直しを実施し、種類等も把握した。その後、申請書類は随時更新されているため、

ニーズがさらに高まっている。今後のWi-Fi整備について、速やかに、検討や研究を望むものだが、見解はどうか。



公共施設のWi-Fi設置を

問 次なる茨木のためのICTビジョンにおいて、公衆Wi-Fiや5G（※1）環境の整備などにより、市民が利便性を感じられるネットワークの基盤を整備していくとの記載がある。今回コロナ禍で、公共施設におけるWi-Fiの利用

常に最新の状況を把握するのは困難である。今後、新しい生活様式への対応として、行政手続のオンライン化の推進や利便性向上の観点から、押印の必要性についての判断基準の設定等、見直しは必要であると考えている。



答 新しい生活様式では、市民生活や行政手続等のさまざまな加速していくものと考えている。それに対応しうる環境整備の一つとして、コロナ禍においても、それぞれの施設の設定目的が十分果たせるよう、Wi-Fi整備が必要であり、進めていきたいと考えている。

市議会のうごき

7月

- 7日 議会基本条例検証会議
- 9日 議会広報委員会
議会運営委員会
- 15日 幹事長会
- 22日 市街地整備対策特別委員会
- 31日 幹事長会

8月

- 3日 文教常任委員協議会
- 4日 議会基本条例検証会議
- 12日 議会基本条例検証会議
- 17日 幹事長会
- 18日 市民会館跡地等整備対策特別委員会
- 19日 議会運営委員会
- 20日 北部地域整備対策特別委員会
- 28日 幹事長会
議会運営委員会

9月

- 3日 本会議（初日）
- 4日 本会議（2日目）
- 7日 本会議（3日目）
- 9日 民生常任委員会
建設常任委員会
- 10日 文教常任委員会
総務常任委員会
- 11日 一般会計決算特別委員会
- 14日 一般会計決算特別委員会
- 15日 一般会計決算特別委員会
- 16日 一般会計決算特別委員会
- 23日 幹事長会
議会運営委員会
- 25日 本会議（最終日）

妊娠期からの切れ目ない支援を



公明党
青木 順子



問

本市では、母子健康手帳を交付された全ての妊産婦へ保健師が面談を行い、いばらき子育てプランシートを作成しており、そのうち約1割弱の方が何らかの支援を受けている。妊娠期だけではなく、出産後も子どもの成長に合わせて切れ目ない支援を行う必要がある。個々の状況を把握し、寄り添った支援を行うため、個別の子育てケアプラン等の作成が必要ではないか。

答

子育てケアプランは、より手厚い継続的な支援等を要する妊産婦等を対象に、必要に応じて作成するとされている。本市では、こ



れまで作成していないが、今後は、様式や作成基準等を国のガイドラインや先行市の取り組み等を参考にしながら、子育てケアプランの作成を進めていく。

小児救急の充実を



会派に所属
しない議員
辰見 登



問

市内の小児二次救急医療体制を維持、確保するため、市独自の小児救急医療協力報償金制度を実施していることだが、新たな医療機関に同様の補助金等を実施することで、小児救急の充実が図られ、本市のみで小児救急の医療体制の自立が可能であると考えてるが、市の考えはどうか。

答

小児救急における新たな病院の参入により、既存の医療機関との連携で小児救急の充実が図られることは望ましいと考えている。小児救急医療協力報償金制度については、既存の実施病院とのバランス



も勘案しながら、検討していく。



大阪維新の会
大野 幾子



阪急総持寺駅前ロータリーの整備を

問

国道171号以北に追手門学院が一部移転し、来春には商業施



阪急総持寺駅西改札口前（総持寺駅前町）

設が開業され、阪急総持寺駅前が閑散とすることを懸念している。一日も早く駅前ロータリーを整備し、利便性の向上や人の流れ等が増加することへの地元住民の期待を受け止めて業務を行ってほしいが、市の認識はどうか。また、整備はいつごろ完了するのか。さらに、進捗の情報発信方法はどうか。

答 整備完了時期は、現時点で具体的なめどは立っていないが、庄中央線や駅前広場については、地域の皆様にお待ちいただいていることを強く受け止めており、可能な限り早期に整備完了できるよう、事業の進捗を図っていきたいと考えている。また、事業完了のめどが見えた時点で、市ホームページで発信していく。

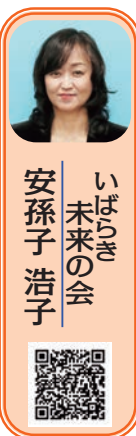


ルートバス停（紫明園・穂積台付近）

問 地域住民の足であるルートバスの突然の廃止により、地域住民、特に高齢者や外出に困難を抱える方にとつて、生活がなりゆかない事態になる可能性がある。ルートバスが廃止されるルートにおいて社会実験を実施し、公共交通の確保に向けて取り組むことについて、市はどのように考えているのか。

答 短期的に実現できる高齢者等の移動支援として、乗合タクシーを利用する方法などを提案している。中長期的に持続可能な支援に

ルートバス廃止による影響は



議会Q&A

Q. 請願と陳情はどのように取り扱われますか？

A. 議会に出された請願は、所管の委員会に付託して審査された上で、本会議で最終的に採択・不採択が決定されます。また、その結果は提出者に通知されます。

採択された請願は、市長、教育委員会等に送付され、執行機関は、それらの願いを尊重し、誠実に処理することになっています。

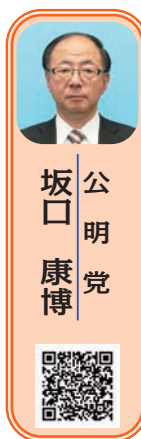
なお、市議会は、その請願の処理の経過及び結果の報告を執行機関に請求することができます。

また、陳情は、本会議、委員会での審査は行いませんが、受理した陳情書の写しを全議員に配付することになっています。

※請願・陳情とは、市政についての要望などを、請願書・陳情書として市議会に提出することです。請願書・陳情書はどなたでも提出していただけます（請願には1人以上の議員の紹介が必要です）。

問 コロナ禍の影響によって、生活様式が変化していく際に懸念するのは、デジタル化に対する格差であり、この格差を埋めることも

対面・紙・はんこ文化の転換を



については、社会実験の実施も含め、地域の皆様と相談し、検討していくことが必要と考えており、地域の皆様が主体的に地域全体を考えていただくことが重要であると考えている。

答 デジタル化はあらゆる分野で利便性が向上する一方で、それらを享受できない方への対応も不可欠であり、行政としてその格差を埋める取り組みを進める必要があると考えている。また、対面での対応が必要な方には、ニーズに応じた情報提供を行うなど、寄り添った対応が必要と考えている。

同時進行で求められるが、市の考えはどうか。また、デジタル化により、対話は、手続から市民ニーズに寄り添うためのものになり、紙での申請を必要とする方への情報提供とともに、実施していかねばならない課題の一つであると考えているかどうか。

一般会計 決算特別委員会 質 疑

日本共産党

畑中 剛

積立金優先の財政運営中止を

問

2019年度の特定目的積立金は9.3億円の増額となったが、積立額のほとんどは大型プロジェクトのためのもので、中止すべきとの立場である。また、2019年度末の積立金の総額は229億円であるが、財政調整基金（※1）、特定目的基金（※2）それぞれの目標額はあるのか。

答

目標額について、天災や経済状況の悪化など不測の事態に備える財政調整基金は、税等の一般財源や標準財政規模の約20%という

「令和元年度大阪府茨木市一般会計決算」の審査が付託された一般会計決算特別委員会は、福丸孝之委員（自由民主党・絆）を委員長に選任し、9月11日・14日・15日の3日間にわたり、関係書類の審査を行ったのち、16日に質疑を行いました。

ここでは、一般会計決算特別委員会での主な質疑応答の要旨を掲載しています。

公明党

松本 泰典

高機能消防総合情報システムの更新は

問

1億9,974万9千円の予算措置を行い、高機能消防総合情報システムを更新した理由と新たに、どのような機能が導入されたのか。また、近隣市での導入状況はどうか。

答

システムの主要機器等の老朽化や、交換部品の調達が困難等の理由から更新した。更新にあたり、災害現場の映像及び音声を提供でき、かつ、端末同士で双方向通話ができる「現場情報共有システム」、聴覚や言語に障害がある方がチャット形式で119番通報が行える「NET119緊急通報システム」のほか、「多言語通訳システム」、大規模災害時の「情報共有システム」を導入した。なかでも双方向通話が可能な現場情報共有システムは、北摂で本市のみが導入している。

大阪維新の会

大野 幾子

ふるさと納税の充実を

問

ふるさと納税の過去3年間の寄附額と控除額はどうか。また、魅力ある返礼品を増やすためにどのような工夫をしているのか。

答

寄附額は、平成29年度が6,075万8千円、30年度が1億2,742万9千円、令和元年度が7,821万9千円で、控除額は、平成29年度が3億6,571万3千円、30年度が5億2,547万2千円、令和元年度が6億7,696万3千円である。返礼品については、モノの提供だけで

なく、陶芸体験やゴム製品の製造体験など、本市の魅力を知ってもらえるように、コト体験に関しても返礼品として出せるよう、事業者と連携を図るよう努めている。

市議会だより No.239
令和2年(2020年)11月1日発行

問

いわゆるわたりの現状について、その状況にある職員の数と本市の課題認識はどうか。また、改善に向けて、どのような議論が行われてきたのか。

答

行政職給料表（一）において3級から5級の職員がいわゆるわたりと指摘される状態であり、平成31年4月1日時点で537人である。本市給料制度は、地方公務員法を順守し、適正に運用しており、21年度以降、ラスパイレシ指数（※3）は31年度を除き100を超えていないため、直ちに解消すべき課題とまでは捉えていない。そのような中で、本市として、どのような対応が可能か、さまざまな方法を考慮しながら検討している。

公明党

坂口 康博

入札による電力・ガスの削減状況は

問

電力やガスの自由化に伴い、本市の庁舎関係の電力及びガ

（※1）財政調整基金：地方公共団体における、年度間の財源の不均衡を調整するための基金。

（※2）特定目的基金：大規模な公共施設整備など、将来の財政需要に備え、特定目的のために積み立てる基金。

（※3）ラスパイレシ指数：国家公務員と地方公務員の給料を比較するときに使う統計上の指数の一つで、国の行政職俸給表（一）適用職員の俸給月額を100とした場合の地方公務員一般行政職の給料水準を表すもの。

その事業者を入札することにより、それぞれのよう削減効果が得られているか。

答 電力の年間使用量に対する落札額と関西電力の約款額について同年同月のものを比較計算すると、削減率は平成29年度が28.6%、30年度が43%、令和元年度が44.7%である。同様に、ガスの落札額と大阪ガスの約款額を比較計算すると、削減率は平成29年度が31.5%、30年度が18%、令和元年度が8.5%である。ガスについては、卸売業者が少なく、競争原理が働きにくいことが経済産業省においても課題として認識されており、国の動向を注視している。

問 本市には10基の火葬炉があり、計画的に更新工事を実施し、長寿命化を図っているとのことだが、火葬炉にも耐久年数に限りがある。火葬炉の更新工事計画の時点で、火葬場の新設についての議論はあったのか。また、それに対する考えはどうか。

火葬場の新設についての議論は

自由民主党・絆

下野 巖

問 本市には10基の火葬炉があり、計画的に更新工事を実施し、長寿命化を図っているとのことだが、火葬炉にも耐久年数に限りがある。火葬炉の更新工事計画の時点で、火葬場の新設についての議論はあったのか。また、それに対する考えはどうか。

答 順次、実施している火葬炉のオーバーホール（※4）を行う

う前の段階で検討を行い、稼働率や耐用年数等を勘案し、火葬炉のオーバーホールを実施することにより、長寿命化を図ることとした。また、死亡者数の見込みの状況などを考慮し、火葬炉の整備等について考える。

生活基盤の整備への取り組みは

問 道路は市民生活にとって、なくてはならないものであり、移動手段の要である。その反面、道路の通行や使用方法、また大型車の通行による騒音や振動など不快に感じることもある。市民や運送業者等に対する道路の使い方の啓発や警察等との連携はどのように行っているのか。

答 新たな物流倉庫等への高速道路や国道からの入庫経路、出庫経路については、できる限り生活道路を通らないよう指導を行っている。また、大型車が規制された道路を通行しないよう、警察と連携し、取り締まりや啓発を行っている。

問 障害児の通学支援への取り組みは概要、目的、予算額、実績は

いばらき未来の会

稲葉 通宣

障害児の通学支援への取り組みは

概要、目的、予算額、実績は

令和元年度決算を認定

令和元年度一般会計・特別会計決算及び企業会計決算は、一般会計決算特別委員会及び各常任委員会で審査後、9月25日の本会議で認定しました。



一般会計決算特別委員会での関係書類審査

[令和元年度各会計別歳入歳出決算額]

(単位: 円)

会 計 区 分		歳入決算額	歳出決算額	差 引
一 般 会 計		92,539,347,584	90,536,406,440	2,002,941,144
特 別 会 計	財 産 区	5,151,294,138	120,105,846	5,031,188,292
	国民健康保険事業	27,934,342,246	26,975,216,368	959,125,878
	後期高齢者医療事業	4,105,607,075	3,960,934,743	144,672,332
	介護保険事業	18,814,985,475	18,466,793,579	348,191,896
合 計		148,545,576,518	140,059,456,976	8,486,119,542
下水道等事業会計 (収益的収支)		7,407,035,481	6,073,986,302	1,333,049,179
水道事業会計 (収益的収支)		5,899,307,917	4,936,420,593	962,887,324

どうか。また、どのような事情での利用があり、市が断ったケースはあるのか。

答 義務教育の障害児の学習機会を確保するため、保護者が疾病等の場合、介護が必要な児童・生徒の通学支援を行うものであり、令和元年の2学期から実施している。

どうか。また、どのような事情での利用があり、市が断ったケースはあるのか。

令和元年度の予算額は、ガイドヘルパーの委託費用として、扶助費36万5千円で、執行率は約37%であり、実績額は135万円であった。利用の理由は、保護者の疾病や入院等で一時的に送迎が困難となった場合などで、現在のところ、断ったケースはない。

一般会計決算討論

9月25日の本会議において賛成者多数で認定した「令和元年度一般会計決算」に対する討論の要旨は、以下のとおりです。

賛成【自由民主党・絆】

賛成する理由は、第1に、待機児童の解消等に向けた子育て支援策の推進、小中学校におけるICT環境の充実を図るタブレット端末機の充実や無線LAN整備等による教育環境の向上に取り組んだこと。

第2に、大阪北部地震を初めとする大規模災害の経験を糧とした防災力の向上に向け、災害対応の検証を通じた自主防災組織等との避難所運営の検討などのほか、山間部においても土砂災害時の対応拠点を整備するなど、安心・安全を実感できるまちづくりを推進したこと。

第3に、高齢者同士の交流の場となるいきいき交流広場の増設、外出困難な高齢者の心身のリフレッシュを図る訪問理美容サービスの費用補助制度の創設等のほか、障害者相談支援センターの増設など高齢者・障害者施策の充実に取り組んだこと。

第4に、「次なる茨木」の象徴として整備を進める市民会館の跡地エリアの活用と、まちの活性化につながる都市基盤整備の推進を計画的かつ着実に進めたこと。

第5に、市債発行の抑制や特定目的基金の充実等に努め、まちの持続的発展に向けて、財政の健全性に取り組んだこと。

以上の理由から、本決算に賛成する。

反対【日本共産党】

反対する理由は、第1に、行財政運営の基本が後年度の財政負担の軽減と称して、大規模プロジェクトに備える財政基盤づくりを優先し、国民健康保険料の大幅引き上げ等、市民の暮らしを守る施策推進を後回しにしていること。

第2に、財政配分が土木費偏重で、北摂他市と比較すると民生費の割合は低く、暮らし、福祉、教育、さらには生活密着型公共事業を後回しにしていること。

第3に、彩都東部開発、安威川ダム周辺整備、市民会館建て替え等の大型プロジェクト優先、解同優遇継続、まちづくり政策における開発事業者利益優先など、時代の変化及び市内救急医療体制の確保や地域の公共交通維持の積極的推進等の市民ニーズに対応する行政執行になっていないこと。

第4に、2019年11月に公表された消防いじめ・暴行事件は市民に大きな驚きや不信感を与えたが、「再発の防止を」のかけ声にもかかわらず、いまだに根絶できない不祥事の問題があること。

以上の理由から、本決算に反対する。

可決された意見書

9月定例会で可決された意見書を関係機関に送付しました。

- ◎議員発第14号
コンビニ交付サービスを活用した罹災証明書の交付を求める意見書……………【原案可決】
- ◎議員発第15号
防災・減災・国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書……………【原案可決】
- ◎議員発第16号
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し
地方税財源の確保を求める意見書……………【原案可決】

9月定例会議決結果

(○：賛成、×：反対)

件名		会派・議員名	自 由 民 主 党・絆					公 明 党					大 阪 維 新 の 会					いばらき未来の会		日本共産党		会派に所属しない議員		結果					
			福丸孝之	下野 蔵	上田 光夫	塚 理	上田 嘉夫	滝ノ上 万記	大村 卓司	青木 順子	松本 泰典	河本 光宏	篠原 一代	坂口 康博	大野 幾子	浜守 毅	円藤 じゅえ	萩原 佳	岩本 守	長谷川 浩	安孫子 浩子	稲葉 通宣	朝田 充		大嶺 さやか	畑中 剛	桂 睦子	小林 美智子	米川 勝利
専決処分	専決処分につき承認を求めることについて（令和２年度大阪府茨木市一般会計補正予算（第５号））		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
予算	令和２年度大阪府茨木市一般会計補正予算（第６号）	{ [組み替え動議] [原案]	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	否決
	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	可決
	令和２年度大阪府茨木市一般会計補正予算（第７号）	{ [組み替え動議] [原案]	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	否決
	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	可決
議員提出	議会運営委員会の委員定数の変更について 特別委員会の委員定数の変更について	{ [一括採決]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨木市議会基本条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
案件	茨木市固定資産評価審査委員会委員選任につき同意を求めることについて【仲 猛夫 氏】		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
条例	茨木市市税条例等の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨木市附属機関設置条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	可決
	茨木市公民館条例等の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨木市手数料条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨木市重度障害者の医療費の助成に関する条例等の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨木市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び茨木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
算決	茨木市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和元年度大阪府茨木市一般会計決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	認定
	令和元年度大阪府茨木市財産区特別会計決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	認定
	令和元年度大阪府茨木市国民健康保険事業特別会計決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	認定
	令和元年度大阪府茨木市後期高齢者医療事業特別会計決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和元年度大阪府茨木市介護保険事業特別会計決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
その他	令和元年度大阪府茨木市下水道等事業会計決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和元年度大阪府茨木市水道事業会計決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	茨木市有功者を定めることについて【三重野 俊彦 氏】		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨木市有功者を定めることについて【大上 眞明 氏】		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和元年度大阪府茨木市下水道等事業会計未処分利益剰余金の処分について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和元年度大阪府茨木市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他	市道路線の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の変更について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

◆議長（いばらき未来の会：友次 通憲議員）は採決に加わりません。

◆9月定例会の議案内容については、市役所南館1階情報ルームに設置している資料をご覧ください。

なお、9月定例会市長提出案件の概要については、市議会ホームページでご覧いただけます。